

予想されるコブノメイガの発蛾最盛期予測(7/29現在)

★JPPネットによる有効積算温度計算シミュレーションver2を使用

★6月30日飛来の場合(熊本県農業研究センター設置のトラップにおける多飛来日から推定)

地点名	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
被害の 確認時期	7月中下旬頃※要防除水準参照										
第1世代 発蛾最盛期 ※ 粒剤 防除適期	7月28日 ～ 7月30日	7月31日 ～ 8月3日	7月28日 ～ 7月30日	8月2日 ～ 8月5日	7月29日 ～ 8月1日	8月7日 ～ 8月11日	8月1日 ～ 8月4日	7月31日 ～ 8月3日	8月1日 ～ 8月4日	8月2日 ～ 8月5日	8月1日 ～ 8月4日
第2世代 若齢幼虫期 ※ 粉剤・液剤 防除適期	8月4日 ～ 8月6日	8月7日 ～ 8月10日	8月4日 ～ 8月6日	8月9日 ～ 8月12日	8月5日 ～ 8月8日	8月14日 ～ 8月18日	8月8日 ～ 8月11日	8月7日 ～ 8月10日	8月8日 ～ 8月11日	8月9日 ～ 8月12日	8月8日 ～ 8月11日

注1) 7月中下旬頃(第1世代幼虫)の被害を確認し、要防除水準を超えている場合は、適期に防除を行う。
注2) 今後の気象条件によって、**防除適期は随時変動する。**
注3) 7月28日までは実数の平均気温、7月29日以降は平年の平均気温をもって有効積算温度にて試算した。
注4) 各地点のアメダスデータ平均気温(本年値及び平年値)をもとに、有効積算温度により发育ステージを予測した。

本田防除剤の散布適期
粒剤：発蛾最盛期
粉剤・液剤：若齢幼虫期

ステージ	有効積算温度(日度)	发育0点(℃)
成虫	50	13
卵	50	13
幼虫	250	12.5
さなぎ	90	14.2

(参考)コブノメイガの要防除水準	
防除対象	要防除水準
第2世代 幼虫	7月中下旬頃(第1世代幼虫)の 被害株率が20%以上 または、被害葉率が0.2%以上